



平成 28 年 3 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社コーセー
代表者名 代表取締役社長 小 林 一 俊
(コード番号 4922 東証第 1 部)
問合せ先 I R 室長 中 田 仁 典
(TEL 03-3273-1511)

基盤研究所建設に関するお知らせ (創業 70 周年を機に、研究開発拠点を再編成)

当社は、現在の技術情報センター（東京都北区）の社屋を建て替え、新たに「基盤研究所」を建設することを決定しました。2016 年 3 月 2 日に迎える創業 70 周年を機に、当社グループの掲げる「世界で存在感のある企業への進化」を目指すための施策の一環として、価値創出の要である研究開発拠点を再編成します。

現在、当社の研究開発拠点は、東京都区内の「製品研究所」と「技術情報センター」、同板橋区の「基礎研究所」の 3 拠点より構成されていますが、このたび、新設する「基盤研究所」に「基礎研究所」の機能を吸収する形で研究拠点の再編成を進め、北区内の「製品研究所」と、新たに建設する隣接した「基盤研究所」の 2 拠点に集約します。

地理的に隣接した立地への研究拠点の集約によって所員の物理的・時間的・心理的距離を近づけ、よりスピーディで緊密な連携や、アイデア・技術の融合を図れる体制を整えます。これによって、研究所 VISION として掲げている“常識や前提にとらわれないイノベーション”を実現、機動的に新たな価値を生み出してお客さまに提供します。

今回の建設予定地である北区・王子は 70 年前の当社創業の地でもあり、徒歩圏には、当社の研修施設「コーセー王子研修センター」も立地しています。当社の“モノづくり”と、“人づくり”の要の拠点をこの地に集約することで、新たな価値創出に磨きをかけるとともに、「世界で存在感のある企業への進化」を遂げる原動力とすることを目指しています。

尚、今後の見通しにつきましては、対象設備の稼働開始予定が 2019 年 3 月以降のため、今期業績への影響はありません。

■（新）コーセー基盤研究所 概要

建設予定地	東京都北区栄町 46-3 (現 技術情報センター)
敷地面積	2,167 m ²
延床面積	約 4,300 m ²
設計	日建設計
施工	未定
計画概要	地上 3 階、地下 1 階 RC 造
投資額	40 億円
竣工予定	2019 年 3 月



基盤研究所の外観予想図 (右は製品研究所)

[参考]

■現在のコーセーの研究開発拠点

・コーセー製品研究所

所在地	東京都北区栄町 48-18
敷地面積	3,090 m ²
延床面積	4,955 m ²
概要	地上 3 階、地下 1 階 鉄骨鉄筋コンクリート造
建築面積	1,336 m ²
稼動	2004 年 11 月

・コーセー基礎研究所

所在地	東京都板橋区小豆沢 1-18-4
敷地面積	1,655 m ²
概要	地上 4 階建 鉄骨、ブロック造他
建築面積	986 m ²
延床面積	3,078 m ²
稼動	1988 年

・コーセー研究所 技術情報センター

所在地	東京都北区栄町 46-3
敷地面積	2,167 m ²
概要	地上 3 階 鉄骨鉄筋コンクリート造
建築面積	1,176 m ²
延床面積	3,094 m ²
稼動	2002 年 9 月

■コーセーの研究開発理念

コーセーでは、「お客様に心から満足していただける最高の品質の化粧品を創りたい」という創業時からの願いを、「Intelligence : 英知」、「Sensuousness : 感性」、「Reliability : 信頼性」という3つの言葉に集約して、研究開発に取り組んでいます。安全性を最優先とした高品質な商品の提供により、お客さまの信頼に繋げる努力を継続して行うとともに、常に新たな化粧文化の提案と革新をもたらす商品を創出し、コーセーの「開発力」を支えてきました。

コーセー研究所 WEB サイト <http://www.kose.co.jp/company/ja/research/>

